

2022 年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	子どもと音楽		教員氏名	武石宣子		
科目ナンバー	Ⅲ-6-2-7			前島麻衣		
学年	1年		開講学期	隔週通年		
授業形態	演習		単位数	1単位		
必修・選択	保育士必修		実務経験	幼稚園教諭(前島)	13年	
テーマ	保育士必修・幼稚園教諭として必要な鍵盤楽器奏法と歌、総合音楽を含む知識・技能・感性を育む。					
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○	
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する				
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う				
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける				○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う				
授業の概要	①子どもの歌の演奏(弾き歌い、コードネーム、アレンジ法等々) <105分12回:前期・後期6回ずつ> ②総合音楽(リトミック、子どもの歌をうたう、手遊び 等々) <105分2回:前期・後期1回ずつ> ③ピアノ発表演奏 <50分2回:前期・後期1回ずつ> * 試験週間に実施 ④セルフピアノレッスン(裏時間の90分各自ピアノレッスン室で練習:復習・予習) <90分14回:前期・後期7回ずつ>					
授業の到達目標	①学生のレベルに合わせて到達目標を立てる。子どもの歌の演奏では初級、中級、上級の楽譜を提示する。しかし、初級の楽譜を基準とする。学生が負担感、苦手間なく音楽を学べるよう配慮する。 ②シンプルな和音設定を優先し演習する。また、前奏・後奏をやさしくアレンジし演奏する。総合音楽ではリトミック、オルフ、コダーイ世界3代音楽教育法を理解し、子どもの指導にそのアイディアを活かす方法を学修する。 <グループワーク活動含む> ③教員の伴奏で課題曲+10曲を含め、歌う。作曲者の意図する原曲を聞くことができ、また歌詞の意味を感じる事ができる。前期・後期の試験週間には、いままで練習した曲をピアノ発表演奏とし皆の前で表現することを体得する。					
テキスト	①武石宣子編著:保育現場のための動きのイメージが広がる音楽表現&弾き歌い(共同音楽出版社) ②松山祐士編:簡易ピアノ伴奏による実用こどもの歌曲200選(ドレミ楽譜出版社)					
参考書	レベルに合わせた楽譜等を随時提示					
ポートフォリオ	①進捗表を提示 ②子どもと音楽レポート					
往還型授業(双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○	
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する					
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める					
	ICT(グループクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○	
その他:						
成績評価方法	区分	割合(%)	内容			
	定期試験	20%	前期・後期試験週間にてピアノ発表演奏を行う。			
	授業内課題参加度出席態度等	80%	①子どもの歌20曲(60%) ②総合音楽<グループワーク活動含む>、子どもと音楽レポート(20%)			
	その他	0	特になし			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	【前期】 ①「ぶんぶんぶん」: 村野四郎訳詞、ボヘミア民謡 ②「チューリップ」: 近藤宮子作詞、井上武士作曲	
	授業外学習	(復習)「ぶんぶんぶん」「チューリップ」 (予習)「大きな栗の木の下で」「メリさんのひつじ」	90分
第2回	テーマ 内容	①「大きな栗の木の下で」: 阪田寛夫訳詞、アメリカ民謡 ②「メリさんのひつじ」: 高田三九三作詞、アメリカ民謡	
	授業外指示	(復習)「大きな栗の木の下で」「メリさんのひつじ」 (予習)「おかえりのうた」	90分
第3回	テーマ 内容	①「おかえりのうた」: 天野蝶作詞、一宮道子作曲	
	授業外指示	(復習)「おかえりのうた」 (予習)「おべんとう」	90分
第4回	テーマ 内容	①「おべんとう」: 天野蝶作詞、一宮道子作曲	
	授業外指示	(復習)「おべんとう」 (予習)「たなばたさま」「どんぐりころころ」	90分
第5回	テーマ 内容	①「たなばたさま」: 権藤はなよ作詞、下総完一作曲 ②「どんぐりころころ」: 青木存義作詞、染田貞作曲	
	授業外指示	(復習)「たなばたさま」「どんぐりころころ」 (予習)「おおきなたいこ」「あめふりくまのこ」	90分
第6回	テーマ 内容	①「おおきなたいこ」: 小林純一作詞、中田喜直作曲 ②「あめふりくまのこ」: 鶴見正夫作詞、湯山昭作曲	
	授業外指示	(復習)「おおきなたいこ」「あめふりくまのこ」 各々のピアノ発表演奏の曲目(試験に向けての練習)	90分
第7回	テーマ 内容	①【総合音楽】リトミック、子どもの歌をうたう、手遊び等々<90分:前期>合同(40名)	
	授業外指示	【試験週間】ピアノ発表演奏<各45分:前期>*前半・後半(各20名)【前期終了】 【自宅課題】レポート課題「子どもと音楽」:夏休みの課題(提出:後期最終授業日)	45分 自宅課題 90分
第8回	テーマ 内容	【後期】 ①「とんぼのめがね」: 額賀誠志作詞、平井康三郎作曲 ②「たき火」: 選聖歌作詞、渡辺茂作曲	
	授業外指示	(復習)「とんぼのめがね」「たき火」 (予習)「森のくまさん」「さっちゃん」	90分
第9回	テーマ 内容	①「森のくまさん」: 馬場祥弘訳詞、アメリカ民謡 ②「さっちゃん」: 阪田寛夫作詞、大中恩作曲	
	授業外指示	(復習)「森のくまさん」「さっちゃん」 (予習)「おつかいありさん」「小鳥のうた」	90分

第10回	テーマ 内容	①「おつかいありさん」: 関根栄一作詞、團伊玖磨作曲 ②「小鳥の歌」: 与田準一作詞、芥川也寸志作曲	
	授業外指示	(復習)「おつかいありさん」「小鳥の歌」 (予習)「山のワルツ」「とけいのうた」	90分
第11回	テーマ 内容	①「山のワルツ」: 香山美子作詞、湯山昭作曲 ②「とけいのうた」: 筒井敬介作詞、村上太朗作曲	
	授業外指示	(復習)「山のワルツ」「とけいのうた」 (予習)「大きな古時計」	90分
第12回	テーマ 内容	①「大きな古時計」: 保富康午作詞、ワーク作曲	
	授業外指示	(復習)「大きな古時計」 (予習)「思い出のアルバム」	90分
第13回	テーマ 内容	①「思い出のアルバム」: 増子とし作詞、本多鉄磨作曲	
	授業外指示	【各々のピアノ発表演奏の曲目】(試験に向けての練習) 【総合音楽】リトミック、子どもの歌をうたう、手遊び等々<90分:後期>合同(40名) 【試験週間】ピアノ発表演奏<各45分:後期>*前半・後半(各20名)【後期終了】	90分

課題に対するフィードバックの方法

授業で扱った子どもの歌課題曲20曲は、授業終了後も常に練習する事が望ましい。また、隔週通年教科目であるため授業のない裏時間は、90分セルフピアノレッスンを各自ピアノレッスン室で行うこと。